※令和４年度以降入学生用

学校番号	3035

令和５年度　（専門）英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語科	総合英語Ⅰ	5	1	Ⅰα：ENRICH LEARNING （東京書籍） 本文学習ノート（東京書籍） 必携英単語 LEAP (数研出版) 必携 英単語 LEAP 活用ノート① ― Part 1 Active（数研出版） Ⅰβ：EARTHRIZE English Logic and Expression Ⅰ Advanced（数研出版） EARTHRISE English Grammar in 33 Stages （数研出版） Workbook for EARTHRISE English Grammar in 33 Stages（数研出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語が運用できることは、大半の人にとって、手段であって目的ではありません。文法を知る、話せるがゴールではなく、英語の知識・技能を身に付け、あらゆる場面で自ら思考・判断・表現ができるようになれば、あなたが目指す夢や目標達成の大きなアドバンテージとなります。例えば、英語を使いこなせれば、英語で書かれた書物、記事、データ分析から知識を得ることができ、英語で話される講義、ニュース、研究発表から情報収集ができます。そして、自分の考えを表現できれば、活躍の舞台は自ずと広がるでしょう。英語が使われる場面や形式はさまざまであり、英語を使う人々もさまざまです。たくさん英語に触れ、多様な知識・情報を吸収し、自己を表現することで、未来に羽ばたく大きな力にしてください。また、コミュニケーションツールとしての英語学習を通して、多様な人々と共同できる素地を養うこともできます。最後に、高校で扱う内容は質量ともに格段にアップするので、それに対応できるように、日々継続的に取り組む姿勢を持ってください。そして、自分のため、社会のために行動・活躍できるような人になれるよう一緒に学習していきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行う事ができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	・400 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。（70WPM） ・やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。 ・文の構造を意識し、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取り音読することができる。	・日常的なあいさつができ、身の回りでおこったことや経験したことなどにしてやりとりできる。	・スピーチを聞いて、背景を踏まえ、事実関係だけなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で暗唱することができる。 ・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って身近なことについて説明することができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を既習の文法項目を使って書くことができる。（150 語程度） ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好き、嫌いなもの、学校生活等）について複数の文を書くことができる。 ・基本的な語句や表現を使い、and, but, because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動（総合英語Ⅰα）

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit 1 “What can happen in one second?” Unit 2 “What do superstitious mean to you?!”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: ラジオを聞いて、回答の要点を理解することができる。 c: ラジオを聞いて、話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査
		読むこと	a: WPM７０で本文を速読し、概要を理解できる。 b: 部活動に関する記事を読んで、詳細を理解できる。 c: 英語を戻り読みせず、英語の語順で理解しながら速読しようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: どの部活動に入るか迷っている友人に部活動について説明できる。 c: ラジオを聞いて概要を把握し、整理してわかりやすくペアに伝えようとしている。	提出課題 スピーキングテスト
		書くこと	a: １秒間に起こることが何かを聞く質問文を書くことができる。 b: １秒間に起こることを発表する原稿を書くことができる。 c: 辞書を用いて部活動に関してわかりやすい文章を書こうとしている。	提出課題 定期考査
	中間考査			
	Unit 4 “What can we learn from native Hawaiians?” Presentation	聞くこと	a: 日常会話（迷い）を聞き、要点を理解することができる。 b: 博物館のガイドスピーチを聞いて、要点を理解することができる。 c: 博物館のガイドスピーチを聞き、メモを取りながら話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査
		読むこと	a:展示物のパネルを読み、要点を理解することができる。 b: 博物館のパンフレットを読んで、概要やメッセージを理解することができる。 c: 博物館のパンフレットを読んで、早く正確に理解しようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 言語や文化についてグループで話し合い、自分の意見をつなぎ言葉を使ってわかりやすく伝えることができる。 b: 言語や文化についてグループで話し合い、自分と他の生徒の意見をまとめることができる。 c: 言語や文化についてグループで話し合う際、聞き手を意識しながら自分の意見を伝えようとしている。	提出課題 プレゼンテーション
		書くこと	a: 時系列に述べる際の表現について理解している。 b: 事実と意見の区別に留意しながら自分の意見を述べるまとまりのある文章を書くことができる。	提出課題 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 辞書で動詞の語法を確認しながら時間をかけてでも自分の意見を伝えるために正しい文を書こうとしている。	
	期末考査			
2	Unit 5 Why do people tell each other stories? Unit 3 How can we promote sustainability?	聞くこと	a: 日常会話（心配事）を聞き、内容をワークシートにメモを取ることができる。 b: 体験談を聞き、話し手の意見を理解することができる。 c: 体験談を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 提出課題
		読むこと	a: イベントのリーフレットを読み詳細まで理解し、情報を整理することができる。 b: ウェブの記事を読んで意見を理解することができる。 c: ウェブの記事を WPM７０で速読し概要をつかもうとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 自分の体験談を話すことができる。 b: 各個人の体験談を話しながら、質問したり相槌を打ったりできる。 c: 利き手を引き付けるように伝えようとしている。	提出課題 スピーキングテスト
		書くこと	a: 起承転結を意識して書くことができる。 b: 体験談をわかりやすく描写することができる。 c: 体験談を、読み手がわかりやすいように書こうとしている。	提出課題 定期考査
	中間考査			
	Unit 6 What are the qualities of a good leader? Debate”	聞くこと	a: 日常会話（出来事）を聞いて理解できる。 b: ショートプレゼンテーションで他生徒の意見を聞き、話し手の意図を理解することができる。 c: ショートプレゼンテーションを聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 スピーキングテスト
		読むこと	a: ウェブの記事を読んで要点と詳細を理解できる。 b: オンライン百科事典の伝記を読み、要点や詳細を理解できる。 c: オンライン百科事典の伝記の概要を読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: ディベートで使用される表現の機能を理解している。 b: リーダーに関してミニディベートを行い、自分の意見を伝えるとともに相手の意見に反論することができる。 c: リーダーに関してミニディベートで、自分の意見を説得力を持って説明しようとしている。	提出課題 ディベート
		書くこと	a: 時間順序の表現を理解している。 b: 人物を描写することができる。 c: 人物の描写をわかりやすく描写しようとしている。	提出課題 定期考査
	期末考査			
	Unit 7 Where will you live in the future? Unit 8 How do cultures and traditions affect teens’ lives?	聞くこと	a: 日常会話（感想）を聞き、要点を理解することができる。 b: インタビューを聞き、要点を理解することができる。 c: ある程度の速さで話されるネイティブスピーカーのスピーチ動画を何度も見直して理解しようとしている。	定期考査
		読むこと	a: エッセイを読んで概要と詳細を理解することができる。 b: 英字新聞の記事を読み、筆者が最も伝えたいところを理解できる。 c: 英字新聞の記事を読んで、信条の変化を読み取ることができるように努めている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: ネイティブスピーカーのスピーチを適切なスピードで音読できる。 b: ネイティブスピーカーのスピーチを、発音やアクセントをまねしながら暗唱して話すことができる。 c: スピーチを効果的に聞かせるために話し方を工夫して伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 将来住みたい場所に関して自分の意見をまとまりのある文章で書くことができる。 b: 理由を説明する文章が書くことができる。 c: パラグラフの構成を意識して書こうとしている。	提出課題 定期考査
	学年末考査			

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

４　学習の活動（総合英語Ⅰβ）

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 Introduce yourself to your class Lesson 2 How do you spend your weekends? Lesson 3 Where did you go on vacation?	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（自分のこと等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（自分のこと等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（自分のこと等）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（自分のこと等）について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（自分のこと等）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題（自分のこと等）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	提出課題 スピーキング テスト
		書くこと	a: 時を表す表現を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの（自分のこと等）について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのもの（自分のこと等）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	提出課題 定期考査
	中間考査			
	Lesson 4 How can I get there? Lesson 5 Would you like to come with me? Lesson 6 Something really Japanese	聞くこと	a: 感情を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題（交通等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（交通等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 助動詞、受動態の意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（交通等）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（交通等）について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 助動詞、受動態の意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（交通等）について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話している。 c: 身の回りの事柄（交通等）について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	提出課題 スピーキング テスト
		書くこと	a: 助動詞、受動態の意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（交通等）について理由を適切に示しながら単な語句や文を用いて書いている。 c: 身の回りの事柄（交通等）について理由を適切に示しながら簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	提出課題 定期考査
	期末考査			
2	Lesson 7 Do you have any volunteer activities? Lesson 8 Let’s enjoy school life! Lesson 9 Are you eco-friendly?	聞くこと	a: 準動詞の意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題（ボランティア活動等）についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な話題（食料問題等）についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 準動詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（ボランティア活動等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（ボランティア活動等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 相手に相談する表現やアドバイスする表現を理解している。	提出課題 スピーキング

※令和４年度以降入学生用

			b: 社会的な話題（ボランティア活動等）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題（ボランティア活動等）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	テスト
		書くこと	a: 準動詞の表現や働きを理解している。 b: 社会的な話題（ボランティア活動等）について、理由や具体例を適切に示しながら簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 社会的な話題（ボランティア活動等）について、理由や具体例を適切に示しながら簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	提出課題 定期考査
	中間考査			
	Lesson 10 What sports do you like? Lesson 11 That's new to me! Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? Lesson 13 I'm interested in history	聞くこと	a: 比較級・最上級の意味や働きの理解を基に、社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について話された説明の内容や相手の発言の意図を捉える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について話された説明の内容や相手の発言を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について話された説明の内容や相手の発言を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 比較級・最上級の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）についてについて書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）についてについて書かれた文章を読んで、要点を捉えている。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 相手の意図を確認したり、賛成反対の立場を示したりするための表現を理解している。 b: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について事実や自分の考え、その根拠などを伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について、事実や自分の考え、その根拠などを伝え合うやり取りを続けようとしている。	提出課題 スピーキングテスト
		書くこと	a: 分詞や比較の表現や働きを理解している。 b: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について、つなぎ言葉を用いて論理的に意見を書いている。 c: 社会的な話題（歴史的な人物・建物等）について、つなぎ言葉を用いて論理的に意見を書こうとしている。	提出課題 定期考査
	期末考査			
	Lesson 14 Various countries around the world Lesson 15 What job are you interested in?	聞くこと	a: 関係代名詞の理解を基に、社会的な話題（世界の国々等）について話された説明の内容を捉える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（世界の国々等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（世界の国々等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 関係代名詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（世界の国々等）について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（世界の国々等）について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 関係代名詞や仮定法の意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題（世界の国々等）について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話している。 c: 社会的な話題（世界の国々等）について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	提出課題 スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係代名詞の表現や働きを理解している。 b: 社会的な話題（世界の国々等）について、語句や文のつながりをよくして構成の整った意見を書いている。 c: 社会的な話題（世界の国々等）について、語句や文のつながりをよくして構成の整った意見を書こうとしている。	提出課題 定期考査
	学年末考査			

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度